

名護市教育委員会議事録

会議名	第 294 回名護市教育委員会定例会		
開催日時	令和元年 10 月 28 日（月） 開会 16:45 閉会 17:15		
開催場所	名護市役所羽地支所 会議室		
出席者	教育長 委員（教育長職務代理者） 委員 委員	岸本 敏 孝 照 屋 厚 宮 城 博 大城千代子	教育次長 (教)総務課長 (教)総務課総務係長 ほか担当職員
欠席者	委員	名嘉チエミ	

1 議案

報告第 9 号 名護市教育の日の式典及びイベント等の今後の在り方について

2 内容

・報告第 9 号 名護市教育の日の式典及びイベント等の今後の在り方について

((教)総務課総務係長より説明)

委員：「ビルド&ビルド」「スクラップ&ビルド」という表現は一般的なのか。

総務課長：行政的な表現である。

教育次長：事業の精選、整理するときを使う。

委員：読書感想文・感想画については何名ずつの発表になっているのか。

総務係長：沖縄県のコンクールの最優秀作品で、それぞれ 2～3 名になっている。

委員：ビブリオバトルについては廃止なのか。

総務係長：高評価をいただいているが、教育委員会としては取組の紹介、下地作りという役目を終えたので、今後は各学校で取り組みできるように支援していく。

委員：式典ではないのか。

総務係長：式典として行くとかたいイメージがあり足を運びにくいという声もあったので、表彰式としてシンプルにイベントの一つとして実施したいと考える。

委員：一回実施して、またアンケートを取り、改善していけばよい。

委員：すごいスクラップではないか。働き方改革の一環か。

総務係長：それも若干ある。それぞれに無理なく取り組んでいただこうと考えている。

委員：いつも課題になっている集客については。集客イベントは行わないのか。

総務係長：会場に人を集めることが目的ではなく、「教育の日」を伝える・意識付けすることが大切であると考えている。

委員：「スクラップ」ばかりで「教育の日」に学校に足を運んでもらって子どもたちの様子を見てもらうための「ビルド」の部分が見えない。教育委員会として何を目的として学校におろすのか、「教育の日」に何を求めているのか見えない。

総務係長：授業参観などの機会に周知を図る部分で、意識付けするという「ビルド」と、各学校がゆとりをもって、独自に「教育の日」を考える時間を確保する部分で「ビルド」。

委員：各学校においてそれぞれの「ビルド」を考えるということで理解してよいのか。

委員：学校に任せて丸投げしてしまうと、学校間で差が出てしまうのではないか。今年度の実施については、教育委員会としていくつか提案した方がよい。いつもの授業参観ではなく「教育の日」の取り組みを考える機会として、いくつか具体的な例を提案しないと、先ほど働き方改革の話もあったが、先生が立案から行うとなると負担が大きくなる。

総務係長：新たな取り組みを実施してほしいというのではなく、いま実施していることの中に周知・意識付けの部分をプラスしてもらいたい。負担なく行ってほしいと考えている。

委員：教育委員会としての重要課題、学校の課題について「教育の日」を機会に改めて考えるきっかけにしてほしい。「教育の日」を含む一か月の間にそれぞれの課題に取り組むなどの機会にしてほしい。「教育の日」を位置づけたのであれば目的があるはずなので、通常の授業参観とは違う、この時ならではの取組ができるのではないか。

総務係長：今年度は初の試みとなるので、年度において検証した上で、継続して今後の在り方については考えていきたい。

教育長：式典については表彰式の形に持っていくのだが、その中で「教育の日」の学校との関わりをどのように支援、強化していけるのか検討していきたい。

(採決の結果、原案のとおり承認)